

交通ルールを守ろう

金沢学院グッドマナー推進隊が始動



事故防止を呼び掛ける推進隊員＝大学構内

学校法人金沢学院の若手職員で先ごろ結成した「金沢学院グッドマナー推進隊」は9月30日、同大学構内と東高校横道沿いで、初めて交通安全キャンペーンを展開し、車やバイクで通学する学生に交通ルールの順守を呼び掛けました。

蛍光色のそりいのベストを着た隊員、金沢中署員計20人が「守ろう交通ルール」「運転中 携帯電話禁止」「夕暮れ時 早めのライト点灯」などと記したプラカードを掲げ、学生に交通安全チラシを配布して、安全運転を訴えました。グッドマナー推進隊は金沢学院を含め、金沢中安全運転管理者協議会に加盟する24事業所の若手従業員164人で組織され、22日に発足しました。金沢学院の推進隊は先陣を切って活動を始めました。

好奇心を持って行動を

北國銀行頭取が特別講義



「好奇心が人生を豊かにする」と説く安宅頭取
|| 2号館講義室

金沢学院大で10月1日、北國銀行による寄付講座「経営情報学特講」が開かれ、安宅建樹頭取が講義をしました。安宅頭取は経営情報学部の学生約150人に「好奇心を持って行動することが人生を豊かにし、情報も集まってきて好循環を生

む」と述べ、挑戦心の大切さを強調しました。安宅頭取は社会人の基本はあいさつと整理整頓と強調し、「成長している会社の玄関はきれいだ」と話しました。このほか石川県の経済特性なども説明しました。講座は北國銀行と金沢学院大が締結した覚書に基づいて開かれました。同行は今年度後期に計15回、講義を行います。

ハーバード大の 人気授業を再現

石田名誉学長特別講義

金沢学院大の石田寛人名誉学長による特別講義



|| 写真 || が9月30日、3号館で行われ、正義をめぐり論議を深めました。米ハーバード大の政治哲学教授マイケル・サンデル氏の正義をテーマにした人気授業を再現しました。漂流するボートでの生死をかけた乗組員の選択など、具体例を挙げながら、学生らに「どちらの選択が正義か」と問題提起しました。特別講義は1年生から3年生までを対象に、学年ごとに年内に計6回行われます。

大学院で初の秋季入学

金沢学院大学院の初の秋季入学式が10月1日、短大第1会議室で行われ、フレックス履修生の社会人2人が経営情報学研究科での学びをスタートしました。



榎木学長から激励の言葉を受ける入学生（左）

入学したのは58歳と44歳の会社員。榎木裕学長は「社会人として、なお勉強しようという意気込みに敬意を表したい。頑張つて下さい」と激励しました。

5人が秋の卒業

金沢学院大学院・大学の9月学位記授与は9月30日、短大第1会議室で行われ、大学院修士課程修了生2人、大学卒業生3人が榎木学長から激励を受けました。

外人高校生が相撲見学

野々市町の姉妹都市ニユージールランド・ギズボーン市の学生友好訪問団21人は9月27日、金沢学院東高校を訪れ、相撲部の練習を見学し || 写真左 ||、ぶつかりげいこを体験しました。



西のぼるさんが講義

金沢学院大文学部日本文学科の特別講義が9月30日、4号館講義室で、挿絵画家の西のぼるさんを講師に迎えて開かれました。西さんは、文学や絵画、自然には悩み、苦しみを癒やしてくれる力があるとし、「豊かな自然に恵まれたこの大学で学び、心をはぐくめることを誇りにしてほしい」と述べました。